

新型コロナウイルス感染症に対する注意喚起

新型コロナウイルス感染は、飛沫感染、接触感染が中心と見られており、閉鎖した空間において近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどなくても感染を拡大するリスクがあります。

については、感染拡大と予防に有用と考えられている、咳エチケット、手洗い、うがい、歯磨き、口腔ケアなどを励行し、人ごみを避け、イベント等への参加は極力自粛するようお願いいたします。

〈新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安〉

○相談・医療機関受診の前に心がけていただきたいこと

- ・発熱などの症状がある場合は、大学への出席を控えること。
- ・発熱等の風邪症状がある場合は、毎日体温を測定して記録をすること。

○次の症状のある人は「帰国者・接触者相談センター〈保健所〉」へご相談下さい。

- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている。
- ・強いだるさ〈倦怠感〉や息苦しさ〈呼吸困難〉がある。

帰国者・相談者相談センターでのご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合は、専門の「帰国者・接触者外来」へ紹介される場合があります。専門外来を受診する際には、マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診して下さい。

また、新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合には、短期大学部事務室まで電話にてご連絡下さい。

短期大学部事務室：052-751-2561

愛知学院大学短期大学部
〈2020.3.24〉